

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	第 11 次 ATL 全国実態調査登録患者の「自己免疫疾患合併」に関する附随研究調査
研究責任者	龍野一樹
研究機関名	浜松医科大学皮膚科学講座
研究目的と意義	自己免疫疾患あるいはその免疫抑制療法や生物学的製剤の治療が、ATL 発症のリスク増加に関与するか否かを明らかにし、ATL の病態解明、さらにはその診療体制の整備に寄与する。
研究期間	西暦 2016 年 5 月（倫理委員会承認後） ～ 2017 年 3 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 2011 年から 2013 年の間に浜松医科大学皮膚科に ATL の診断で加療された患者さんで、既往症または併存症として自己免疫性疾患を有した方。</p> <p>●研究に使用する試料： 診療記録（カルテ）情報のうち、自己免疫性疾患に関する状況、加療歴などを主に使用する。</p> <p>●研究方法 本研究は国立研究開発法人国立がん研究センターの主導のもと行うアンケート調査となっている。既存資料をもとに、アンケート記入を行う。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：皮膚科 担当者：龍野一樹 TEL：053-435-2303 FAX：053-435-2368 E-mail：ktat@hama-med.ac.jp